

在宅総合支援センターだより

福岡県在宅医療連携拠点整備事業



遠賀中間住民公開講座「病院から在宅へ これからの緩和ケア」を開催しました。

9月2日（土）、在宅総合支援センター主催による遠賀中間住民公開講座を水巻町中央公民館 大ホールにて開催いたしました。当日は地域住民の方々、医師や看護師などの病院関係者、ケアマネジャーや介護職員などの介護サービス従業者など、合計277名の方にご参加いただきました。

メインテーマを「病院から在宅へ これからの緩和ケア」とし、「基調講演」と「パネルディスカッション」を通して在宅医療、終末期の方へのケア、緩和ケアについての理解を深めていただく場としました。

大ホール横では、在宅医療などについてのパネル展示、フランスベッド株式会社による福祉用具、フクダライフテック九州株式会社による在宅医療機器の展示コーナー、在宅医療や認知症についての相談コーナーなどを設け、皆さん熱心に見ておられました。



栄光会グループ会長 下稲葉康之氏

～ 講演後のアンケートより ～

○下稲葉先生のお話が心に沁みた、○高齢者の看取りではなく、若い方の看取りの話が聞いてよかった、○講演されたご家族の実体験の話から医療機関が家族をサポートしてくれる必要性や安心を感じた、○終末期を現実的に考えるきっかけになった、等の感想が聞かれました。



パネルディスカッションでの様子

【基調講演】

栄光会グループ会長 名誉ホスピス長 下稲葉康之氏

【パネルディスカッション】

(座長) おんが病院・おかがき病院統括院長/在宅総合支援センター長 杉町圭蔵氏

- おんが病院・おかがき病院 統括副院長 末廣剛敏氏
- おんが病院訪問看護ステーション 管理者 福原照子氏
- おんが病院ケアプランセンター 管理者 小田原玲子氏
- なの花薬局 薬剤師 後藤京子氏
- ご家族の立場から 河村明美氏



福祉用具・医療機器、在宅医療についてのパネル展示の様子



「薬剤師による在宅薬剤管理」に係る職種連絡会を行いました。

薬剤師と介護サービス事業者との連絡会を行いました。訪問薬剤について、医師、薬剤師、訪問看護、ケアマネの立場からの連携の話があり、その後、多職種間でのグループワークを行いました。様々な事業所の立場での考えや薬剤師の考えの意見交換ができ、在宅医療介護チームの強くて密な連携の必要性を再確認しました。

連絡会後のアンケートでは、各職種の機能が理解できた、関係性が深まった、書類の書き方が理解できた、などの声が多く聞かれました。

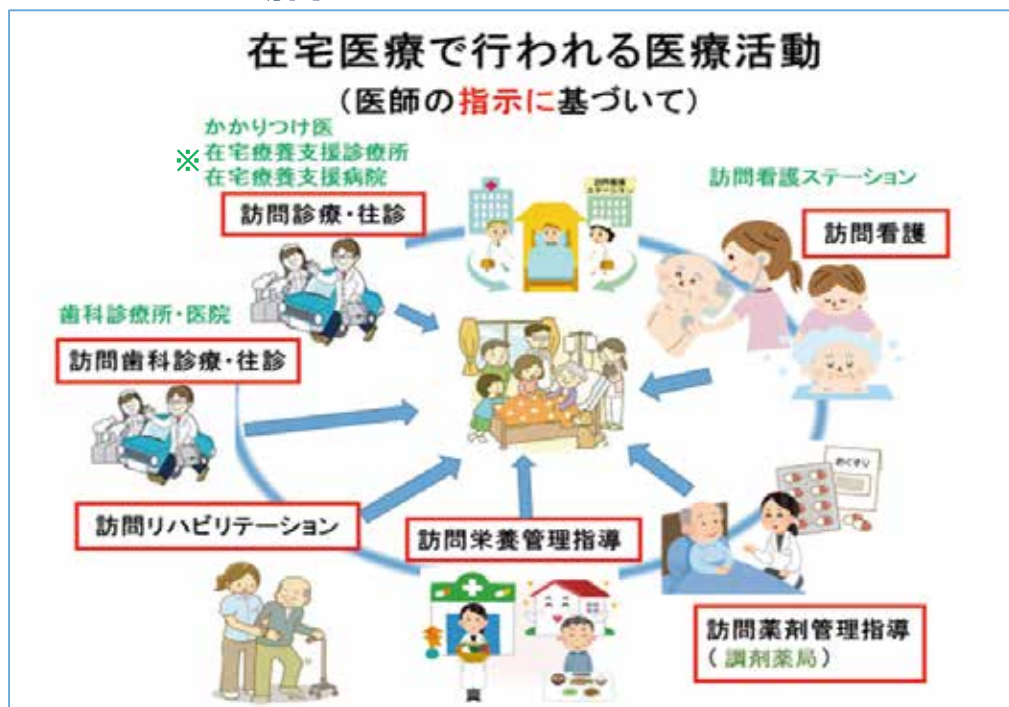


グループワークの様子

今回のテーマ：「訪問診療」「訪問看護」について

在宅医療とは、医師や看護師、理学療法士などの医療従事者が、自宅や高齢者福祉施設などの患者の住まいを訪問して行う医療活動のことです。

在宅医療には、医師が訪問して診察や経過観察を行う**訪問診療**、看護師が訪問してケアを行う**訪問看護**、理学療法士や作業療法士が行う**訪問リハビリテーション**などが含まれます。



訪問診療・往診について

訪問診療とは：計画的・定期的に訪問して行う診療

往診とは：緊急時に臨時的に状態に応じて訪問し行う診療

訪問診療を利用できる方：病気やそれに伴って起こる障害のために**通院が困難になった方**

- 主な病気として脳血管障害・認知症・整形外科疾患・神経難病・慢性腎不全
心不全・呼吸器病・糖尿病・末期のがん など
- 悪性腫瘍で積極的な治療の適応とならず、自宅で過ごすことを希望している方
- 老衰で最期の時を迎えるのに、自宅をその場所として希望される方
- 退院後などの一時的に通院が困難な方



在宅でできる検査/医療処置

血液検査・心電図検査・超音波検査・尿検査・（放射線検査 ※機器が揃っている場合は可能）
点滴・吸入・吸引・経管栄養・在宅中心静脈栄養・膀胱留置カテーテル・ストーマ管理・胃婁の管理・在宅酸素療法・在宅人工呼吸・腹膜透析・褥瘡管理・腹水排液・緩和ケア・看取り など

※在宅療養支援診療所・病院(在支診・在支病)とは

- 24時間連絡を受ける体制を整え、24時間往診可能な体制で在宅療養の支援をしている診療所や病院。
- 緊急時には入院できる病床が連携等にて確保された体制をとっている。

遠賀中間地域では中間市に4箇所、芦屋町に1箇所、岡垣町に2箇所、遠賀町に2箇所、水巻町に3箇所あります。

※在宅療養支援診療所ではない診療所・クリニックにおいても訪問診療や往診は行っていますので、かかりつけ医にご相談ください。



訪問看護について

訪問看護とは：かかりつけ医や主治医の指示により、看護師などが住まいを訪問し、療養生活を送っている方の看護（療養上のお世話や診療の補助）を行うサービスです。（住まいには、高齢者福祉施設を含みます）

訪問看護を受けられる方は：○病気や心身の障害のために療養生活に支援が必要な方
○終末期ケアを必要とする方
○乳幼児から高齢者まで

訪問看護の主なサービス内容



療養上の世話



症状の観察・健康状態の管理



医療処置（治療上の看護）



医療機器の管理



苦痛の緩和・終末期ケア



リハビリテーション



家族への支援・相談

訪問看護サービスは医療保険または介護保険が適応されます。

介護保険適応の場合：要支援や要介護の認定がされた方。

医療保険適応の場合：特別訪問看護指示期間の方や厚生大臣が定める疾病等（末期の悪性腫瘍等の特掲診療料 別表7号に掲げる疾病等）や精神科訪問看護が必要な方（認知症を除く）

遠賀中間地域の訪問看護ステーション

遠賀中間地域には訪問看護ステーションが**12事業所**あります。24時間対応型や24時間連絡体制型や小児や精神疾患専門等、事業所によって特徴がありますので、ご利用の際は各事業所にお問合せください。

芦屋町	芦屋町訪問看護ステーション
岡垣町	高倉苑訪問看護ステーション
岡垣町	小児の訪問看護ステーションにこり
遠賀町	遠賀中間医師会 おんが病院訪問看護ステーション
遠賀町	浅木病院 訪問看護ステーション
遠賀町	健愛訪問看護ステーション
水巻町	遠賀中間医師会 訪問看護ステーション
水巻町	すずらん訪問看護ステーション
水巻町	あおぞらの里 水巻訪問看護ステーション
水巻町	中間市立病院訪問看護
中間市	訪問看護ステーション デューン中間
中間市	訪問看護ステーション コピーヌ



訪問看護ステーションの管理者の皆さん

医療機関（診療所や病院）や訪問看護ステーションの詳細情報は在宅総合支援センターホームページ上の「[資源リスト](#)」に掲載されていますのでご参照ください。

次回は**訪問薬剤管理**と**訪問歯科診療**についてご紹介いたします。

在宅医療機器(無料)貸し出しを行っています。

- ポータブル吸引器
- 点滴スタンド
- PCAポンプ
- カフ圧計
- もの忘れ相談プログラム
- ポータブル吸入・吸引両用器
- 自然落下式輸液ポンプ
- カフティポンプ
- 血液ガス分析器（携帯用）

※貸出物品や手続き方法などの詳細は在宅総合支援センターホームページをご覧ください。



在宅医療相談窓口のご案内

在宅総合支援センターでは、病院から自宅へ退院するときや療養生活に調整が必要なときなどのご相談を受けています。

訪問診療や訪問看護ができる医療機関探しや支援方法のお問合せ、ご家族の方からのご相談などを承っています。



住民の啓発：「在宅医療」についての出前講座を行っています。



岡垣町緑ヶ丘公民館

地域の公民館へ在宅総合支援センターの職員がお伺いし、地域の人口の推移や医療の今後の課題などの背景の部分から、在宅医療でできることは何か？在宅医療でのサービスや活用方法についてのお話をしています。

地域の老人会や体操教室、ふれあいサロンなどの開催日にご依頼をいただくことが多く、一時間程度の講座を皆さん熱心に聞いてくださっています。実際にご家族が在宅医療を受けたことのある方や、在宅医療のことを初めて知ったという方まで、参加者の方々の認知度は様々ですが、「一度の参加ではまだわからないので、少しずつ理解を深めていきたい」などの声が聞かれています。



遠賀町鬼津公民館

これまで出前講座を行った地区公民館

1	岡垣町	上畑構造改善センター	11	岡垣町	西高陽公民館
2	岡垣町	波津公民館	12	遠賀町	東和苑公民館
3	岡垣町	東部公民館(東松原地区)	13	岡垣町	こもれびの会
4	遠賀町	遠賀川公民館	14	岡垣町	緑ヶ丘公民館
5	岡垣町	高塚公民館	15	岡垣町	松ヶ台自治公民館(松ヶ台西地区)
6	遠賀町	鬼津公民館	16	岡垣町	南山田公民館
7	遠賀町	緑光苑公民館(別府地区)	17	岡垣町	えびつ台公民館(旭中地区)
8	岡垣町	白谷公民館	18	岡垣町	東高陽公民館
9	水巻町	水巻ライフ(わくわくケア24)	19	遠賀町	田園公民館(田園南)
10	岡垣町	龍王団地集会所	20	遠賀町	超健康プロジェクト 膝の健康教室



現場で役立つ介護職のための医療講座を開催しました。

10月4日(水) 遠賀・中間薬剤師会 田中孝一会长を講師にお招きし、介護職員の方を中心に、「薬剤に関する豆知識～介護職のための安心！薬の豆知識～」の研修会を行いました。介護職が行える医薬品の使用の介助や薬の服用時間の種類などの講義がありました。現場で遭遇している事例からの質問もたくさん出され、「今後の業務に十分役立つことができる」との意見も多くいただき、「今後、薬に関してわからないことを薬剤師の方に相談していくようにしたい」との声が聞かれました。



研修会の様子

医療介護に係る多職種研修会の開催のご案内

定期的に医療介護に係る職種の方を対象に研修会を行っています。
 次回は『在宅療養を支える口腔ケアの実際～実技演習を通して』の研修会を11月21日(火)に行います。
 詳細は在宅総合支援センターホームページをご覧ください。



在宅医療同行訪問による人材育成について ◆11月～1月実施についての同行希望者募集中

医師・看護師・MSW・ケアマネジャーの方を対象に、『訪問診療や訪問看護、訪問歯科診療へ同行する研修』を行っています。半日または一日間の同行となり、参加希望の方を募集しています。在宅での医療や療養生活のイメージ化、また、在宅療養移行にあたっての退院前準備についてなどの在宅医療の理解を深める機会としています。詳細については在宅総合支援センターまでお問合せください。

遠賀中間地域医療介護連携推進協議会からのお知らせ

在宅医療・介護連携推進事業を円滑に推進する目的で1市4町の行政及び医療・介護関係団体等が協議会を設置し、多職種連携による方策の決定・医療介護における情報の共有・事業推進の連絡調整などを行っています。
 ○遠賀中間地域の市町のホームページへ「在宅医療介護の資源リスト」が10月より掲載開始。
 ○遠賀中間地域において在宅医療介護にて訪問中の車に掲示しておく、ひまわりの絵柄の『「訪問中」のお知らせボード』を作成しました。
 在宅総合支援センターのホームページよりダウンロードしてご利用ください。
 (遠賀中間地域在宅医療介護連携推進協議会事務局：中間市介護保険課)



発行 **遠賀中間医師会 在宅総合支援センター**

TEL 093-281-3100 FAX 093-281-3101 URL: <http://www.onnaka-med.or.jp/zaitaku/>

